

日本災害情報学会第 15 回学会大会 予稿集目次

お求めの方は、学会事務局へメールでご注文ください。

tokio@jasdis.gr.jp

郵便振込用紙を同封してお送りしますが、請求書などを必要な方はその旨、書いてください。

会員 頒 価 : 2,000 円 + 送料 350 円

非会員 頒 価 : 4,000 円 + 送料 350 円

複数部注文の場合は宅急便で送付しますので送料は変わります。

ポスターセッション

C 地震・津波

C会場：第1会議研修室 1日目 16:50～18:50

- P1-01 平成25(2013)年8月8日16時56分発表の「緊急地震速報」に関する対応と評価
—アンケート調査からの考察— 2
中森 広道 (日本大学文理学部社会学科)
- P1-02 地震発生直後の速やかな初動体制構築支援
—緊急地震速報を活用した推定震度マップの紹介— 6
越智 正昭 (ハレックス)
須東 博樹 (ハレックス)
北村 和彦 (ハレックス)
- P1-03 新宿区笹笥町地区における震災時の自助共助について 10
藤岡 弦 (東京理科大学大学院工学研究科)
岩崎あゆ子 (東京理科大学工学部)
山本 栄 (東京理科大学工学部)
市原 和雄 (Net & Logic)
野嶋 尚子 (Net & Logic)
- P1-04 1923年関東大震災に関する未発見資料「日本電報」の発見とその解析 14
鈴木比奈子 (防災科学技術研究所)
堀田 弥生 (防災科学技術研究所)
内山庄一郎 (防災科学技術研究所)
- P1-05 平成25年4月淡路島地震時の対応にみる南海トラフ巨大地震に向けた応急課題の抽出 18
宇野 宏司 (神戸市立工業高等専門学校都市工学科)
瀬崎 瑛 (神戸市立工業高等専門学校専攻科)
- P1-06 目標と限界を共有する“地域継続計画(DCP)”策定指針 22
磯打千雅子 (香川大学危機管理研究センター)
高橋 亨輔 (香川大学危機管理研究センター)
井面 仁志 (香川大学工学部信頼性情報システム工学科)
岩原 廣彦 (香川大学危機管理研究センター)
白木 渡 (香川大学危機管理研究センター)
- P1-07 新たな市町村地域継続計画(MCP)の提案
—企業の共助等ではなく自治体の産業復旧・復興計画の策定へ— 26
指田 朝久 (東京海上日動リスクコンサルティング)
西川 智 (水資源機構)
丸谷 浩明 (東北大学災害科学国際研究所)
- P1-08 被災市町村における受援体制のあり方について 30
黒田 洋司 (消防科学総合センター)
- P1-09 津波危険地帯標識の設置事例を見る 34
宇井 忠英 (環境防災総合政策研究機構)

- P2-01 防災実務者を対象とした人材育成講座の構築
～1・2期修了生を対象としたアンケート調査を踏まえて～ …… 40
横幕 早季（静岡大学）
牛山 素行（静岡大学）
大森 康智（静岡大学）
増田 俊明（静岡大学）
- P2-02 地域とともに考え、行動する防災・減災報道の取り組み～巡回ワークショップ「むすび塾」と
「いのちと地域を守るキャンペーン」～ …… 44
須藤 宣毅（河北新報社）
高橋 鉄男（河北新報社）
東野 滋（河北新報社）
- P2-03 防府市における防災教育システムの提案と運用及びその効果 …… 46
目山 直樹（徳山工業高等専門学校）
後藤 晃徳（徳山工業高等専門学校）
牛丸 正美（防府市消防本部）
湯面由紀夫（防府市防災危機管理課）
渡邊 幸成（防府市消防本部）
- P2-04 災害に対する弱点を発見するためのイメージトレーニングの提案 …… 50
藤本 一雄（千葉科学大学）
坂本 尚史（千葉科学大学）
狩野 勉（千葉科学大学）
細川 正清（千葉科学大学）
室井 房治（千葉科学大学）
仲田 博史（銚子商工会議所）
近藤 伸也（人と防災未来センター）
- P2-05 住民インタビュー調査に基づいた災害リスク・コミュニケーション支援システムの要求分析 …… 54
中居 楓子（京都大学大学院情報学研究科）
畑山 満則（京都大学防災研究所）
矢守 克也（京都大学防災研究所）
- P2-06 言語学（コミュニケーション理論）から見た「効果的な災害情報伝達のことば」とは …… 58
新井 恭子（東洋大学経営学部会計ファイナンス学科）
- P2-07 「日本の火山ハザードマップ集」第2版の作成 …… 62
堀田 弥生（防災科学技術研究所）
鈴木比奈子（防災科学技術研究所）
中村 洋一（宇都宮大学）
棚田 俊收（防災科学技術研究所）

P2-08	地域防災活動を総合化する防災マップ開発とその実践 ……………	66
	城下 英行 (関西大学社会安全学部)	
	原 愛樹 (フリーランスデザイナー)	
	玉置 崇 (小牧市立小牧中学校)	
	澤平 敏秀 (小牧市立小牧中学校 PTA)	
	斎藤 早苗 (小牧市立小牧中学校 PTA)	
P2-09	防災教育を目的とした AR ハザードマップアプリケーションの開発 ……………	70
	梅本 拓馬 (関西大学社会安全学部)	
	高橋 智幸 (関西大学社会安全学部)	
	熊谷 健蔵 (パシフィックコンサルタンツ)	
	伊豆隆太郎 (パシフィックコンサルタンツ)	
	川上 晋也 (キャドセンター)	
	住吉 賢一 (キャドセンター)	
P2-10	発展途上国における住民参加型簡易堤防構築がもたらす住民意識変化の考察 ……………	74
	川東 英治 (IDA社会技術研究所)	
	片田 敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)	
	堀米昇士朗 (元国際協力機構)	
P2-11	洪水ハザードマップ学習への動機づけに関する検討 —居住地の凡例記号が提示されることの効果— ……………	78
	田中 孝治 (北陸先端科学技術大学院大学サービスサイエンス研究センター)	
	坂井 葉月 (関西大学総合情報学部)	
	北川 悠一 (関西大学大学院総合情報学研究科)	
	平井 達人 (関西大学大学院総合情報学研究科)	
	堀 雅洋 (関西大学総合情報学部)	
P2-12	四日市地区における災害時の避難行動に関する研究 ……………	82
	中島 朗 (名古屋工業大学大学院工学研究科)	
	永田 直貴 (名古屋工業大学工学部)	
	山下 智美 (名古屋工業大学工学部)	
P2-13	住民の主体的津波対応を促すための津波防災マップの開発 ……………	86
	細井 教平 (IDA社会技術研究所)	
	片田 敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)	
	金井 昌信 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)	
P2-14	防災気象情報の経済効果を考慮した山田のベネフィットスコアによる予測検証方法の 理論的考察 ……………	90
	西垣 語人 (日本橋学館大学リベラルアーツ学部総合経営学科)	
P2-15	都市機能における地下空間の水害対策に関する研究～増加する都市型水害の被害と対策～ ……	94
	渡辺 昂雅 (名古屋工業大学工学部都市社会工学科)	
	奈良崎哲太 (名古屋工業大学)	
	黒田 永 (名古屋工業大学)	
	中島 朗 (名古屋工業大学)	

C 災害報道

C会場：第1会議研修室 1日目 16:50～18:50

- P3-01 東日本大震災をめぐるメディア関心の推移 新聞報道とソーシャルメディアに注目して … 98
標葉 隆馬 (総合研究大学院大学先導科学研究科)
田中 幹人 (早稲田大学大学院政治経済学術院)
- P3-02 東日本大震災における臨時災害放送局の活動状況について その2
福島県南相馬市および宮城県亘理町におけるリスナー調査結果より …… 102
宇田川真之 (人と防災未来センター)
- P3-03 東日本大震災前後の南関東の盲ろう者の情報入手量の変化 …… 104
北村 弥生 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
- P3-04 NHK アーカイブス災害映像を活用した2000年東海豪雨の報道マッピング …… 108
西村雄一郎 (奈良女子大学人文科学系)
森田 匡俊 (愛知工業大学地域防災研究センター)
大西 宏治 (富山大学人文学部)
廣内 大助 (信州大学教育学部)
- P3-05 東日本大震災発生直後のテレビ広告に関する先行研究への一検討 …… 110
杉山 高志 (京都大学情報学研究科)
矢守 克也 (京都大学防災研究所)
- P3-06 テレビ放送における防災情報の伝達状況—テレビ局アンケート調査およびweb調査から— …… 112
荒川 修平 (静岡県ふじのくに防災フェロー)
牛山 素行 (静岡大学防災総合センター)
- P3-07 災害時におけるTwitterの活用—2011年台風12号豪雨水害における情報発信— …… 116
近藤 伸也 (人と防災未来センター)
石川 哲也 (前中央大学大学院理工学研究科)
川崎 昭如 (東京大学生産技術研究所)
大原 美保 (東京大学生産技術研究所)
目黒 公郎 (東京大学生産技術研究所)

D 防災情報

D会場：第2会議研修室 1日目 16:50～18:50

- P4-01 災害事例データベースの構築とWeb配信 …… 122
内山庄一郎 (防災科学技術研究所)
鈴木比奈子 (防災科学技術研究所)
堀田 弥生 (防災科学技術研究所)
臼田裕一郎 (防災科学技術研究所)
- P4-02 統合化地域防災実践支援Webサービスの構築 …… 126
臼田裕一郎 (防災科学技術研究所)
田口 仁 (防災科学技術研究所)
根岸 弘明 (防災科学技術研究所)

P4-03	気象 API をトリガーとして用いた WEB 版応急対応支援システムの開発 － 2013/7/28 山口島根豪雨災害の事象に基づいた面的情報把握の重要性－ ……	128
	遠藤 真 (消防研究センター) 細川 直史 (消防研究センター) 河関 大祐 (消防研究センター) 新井場公德 (消防研究センター) 伊藤 晃 (インフォグラム) 前田 智史 (インフォグラム) 北村 和彦 (ハレックス) 須東 博樹 (ハレックス)	
P4-04	災害対策本部における危機対応マネジメント支援システムの評価 －災害対策本部員を対象としたユーザモデルの評価－ ……	132
	小阪 尚子 (NTT セキュアプラットフォーム研究所) 伊藤 良浩 (NTT セキュアプラットフォーム研究所) 前田 裕二 (NTT セキュアプラットフォーム研究所) 伊東 昌子 (常磐大学人間科学部)	
P4-05	自治体の住民向け災害情報伝達手段に関する実態調査－神奈川県内における調査速報－ …	136
	佐原 孝紀 (東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻) 大原 美保 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)	
P4-06	自治体を中心とした災害時の情報共有体制構築における防災部門と医療部門のシステム 共同運用とその効果について ……	140
	坂東 淳 (徳島大学大学院先端科学技術教育部 (徳島県危機管理部南海地震防災課)) 堀田 泰司 (徳島県危機管理部南海地震防災課) 町田 千尋 (徳島県保健福祉部医療政策課) 三村 誠二 (徳島県保健福祉部医療政策課)	
P4-07	情報伝達ツールの相違が避難情報伝達に与える影響に関する実証実験 (新潟県見附市) …	144
	鈴木 猛康 (山梨大学地域防災・マネジメント研究センター) 湯 志君 (山梨大学大学院人間システム工学専攻)	
P4-08	デジタルサイネージを活用した X バンド MP レーダー降雨情報の伝達に関する社会実験の経 過と今後の課題 －災害時のデジタルサイネージ活用法－ ……	148
	関谷 直也 (東洋大学社会学部) 安本 真也 (東洋大学社会学部) 義岡 真人 (東洋大学社会学部) 上田 彰 (アイシフト) 後藤あずみ (日本気象協会)	
P4-09	災害直後の避難支援を目的とした日常利用可能な災害時支援システム ……	152
	濱村 朱里 (和歌山大学システム工学部デザイン情報学科) 福島 拓 (静岡大学大学院工学研究科数理システム工学専攻) 吉野 孝 (和歌山大学システム工学部デザイン情報学科) 江種 伸之 (和歌山大学システム工学部環境システム学科)	

P4-10	震災時における VSAT 経由の避難者情報管理システムの検討 ……………	156
	小熊 博 (富山高等専門学校)	
	小泉 敦 (富山高等専門学校)	
	亀田 卓 (東北大学電気通信研究所)	
	末松 憲治 (東北大学電気通信研究所)	
	高木 直 (東北大学電気通信研究所)	
	坪内 和夫 (東北大学電気通信研究所)	
P4-11	災害時健康支援情報共有システムの開発と同システムの研修における利活用 ……………	160
	石峯 康浩 (国立保健医療科学院健康危機管理研究部)	
	水島 洋 (国立保健医療科学院研究情報支援研究センター)	
	金谷 泰弘 (国立保健医療科学院健康危機管理研究部)	
P4-12	東日本大震災を踏まえた大学の安否情報システムについての検討 ……………	162
	湯瀬 裕昭 (静岡県立大学経営情報学部)	
	泉 正夫 (大阪府立大学大学院工学研究科)	
	柴田 義孝 (岩手県立大ソフトウェア情報学部)	
	福本 昌弘 (高知工科大学情報システム工学科)	
P4-13	バスターミナルにおける災害情報設備の設置と課題 ……………	164
	黒澤 之 (中央大学理工学研究科)	
	大胡 祐三 (横浜市都市整備局)	
P4-14	海外滞在中の短期渡航者向け安全情報提供体制に関する現状と課題 ……………	168
	天野 真吾 (外務省在ハンガリー日本国大使館)	
P4-15	「特別警報」開始 ～命を守るために知って欲しい～ ……………	170
	五十嵐洋輔 (気象庁予報部予報課気象防災推進室)	
	高橋 賢一 (気象庁地震火山部管理課)	
	浦田 紀子 (気象庁予報部予報課気象防災推進室)	
	松村 崇行 (気象庁予報部業務課気象防災情報調整室)	
P4-16	降水短時間予報およびナウキャスト情報の気象災害への活用事例 —鉄道事業者向け気象ハザードの見落とし防止システム紹介— ……………	174
	越智 正昭 (ハレックス)	
	須東 博樹 (ハレックス)	
	北村 和彦 (ハレックス)	
P4-17	X-NET レーダネットワークを活用した強風ナウキャスト予測手法の開発 ……………	178
	本間 基寛 (京都大学防災研究所)	
	鈴木 靖 (京都大学防災研究所)	
	前坂 剛 (防災科学技術研究所)	
	鈴木 真一 (防災科学技術研究所)	
	後藤あずみ (日本気象協会)	
	桃谷 辰也 (日本気象協会)	

P4-18	住民の持つスマホを利用した避難者把握システムの開発	182
	小牧 信也 (フェニックスシステム研究所)	
	大野 伸治 (フェニックスシステム研究所)	
	福田 茂則 (フェニックスシステム研究所)	
	長友 由紀 (フェニックスシステム研究所)	
	辻 利則 (宮崎公立大学)	
	山本 弘道 (吹矢 de 元気協会)	

A会場：スカイホールA

1日目午前①

A 1 津波 (1) (座長 児玉真) スカイホールA 1日目 10:00 ~ 11:00

A-1-1	津波の予想高さと緊急時コミュニケーション～市町村の避難呼びかけにどう反映されるか～ …	188
	福長 秀彦 (NHK放送文化研究所)	

A-1-2	「南海トラフ巨大地震」の被害想定に関する住民の意識と反応 ーデジタル放送研究会下田市・黒潮町調査からー	192
-------	--	-----

- 中村 功 (東洋大学)
- 天野 篤 (アジア航測株式会社)
- 藤吉洋一郎 (デジタル放送研究会)
- 水上 知之 (三重県)
- 中森 広道 (日本大学)
- 天野 教義 (TBS)
- 三島 和子 (セコムIS 研究所会員)
- 山崎 智彦 (NHK)
- 千川 剛史 (大妻女子大学)
- 谷原 和憲 (日本テレビ)

A-1-3	津波防災のアクションリサーチ～避難訓練と防災教育の充実化を目指して～	196
	孫 英英 (京都大学大学院情報学研究科)	
	近藤 誠司 (NHK 大阪放送局)	
	宮本 匠 (京都大学防災研究所)	
	矢守 克也 (京都大学防災研究所)	

1日目午前②

A 2 津波(2)(座長 中村功)

スカイホールA 1日目 11:10 ~ 12:10

- A-2-1 テレマティクス・データが示す東日本大震災後の岩手県沿岸部における通行可能な道路距離の推移 202
小森 勇人 (岩手大学人文社会科学部情報科学研究室)
遠藤 教昭 (岩手大学人文社会科学部情報科学研究室)
- A-2-2 ARを使用した東北地方太平洋沖地震津波に関する現地調査結果の可視化 206
伊豆 隆太郎 (パシフィックコンサルタンツ)
熊谷 健蔵 (パシフィックコンサルタンツ)
梅本 拓馬 (関西大学)
高橋 智幸 (関西大学)
住吉 賢一 (キャドセンター)
川上 晋也 (キャドセンター)
- A-2-3 ソフト系IT分野の企業における震災時の対応と貢献 第2報 208
布川 博士 (岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
佐藤 究 (岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
小笠原直人 (岩手県立大学ソフトウェア情報学部)

1日目午後①

A 3 津波(3)(座長 三島和子)

スカイホールA 1日目 13:00 ~ 14:20

- A-3-1 避難猶予時間に着目した三陸海岸における東日本大震災津波犠牲者の特徴
ー道路網データを用いた解析からー 214
杉村 晃一 (静岡市役所上下水道局)
牛山 素行 (静岡大学防災総合センター)
横幕 早季 (静岡大学)
本間 基寛 (京都大学防災研究所)
- A-3-2 東日本大震災における時系列新聞記事データにみる属性別状況と推移について 218
小山 真紀 (京都大学大学院工学研究科安寧の都市ユニット)
藤森 崇浩 (京都大学工学研究科都市社会工学専攻)
佐藤 翔輔 (東北大学災害科学国際研究所)
清野 純史 (京都大学大学院地球環境学堂)
- A-3-3 遺族を対象とした聞き取り調査に基づく津波犠牲者の被災状況の分析 222
磯崎 真澄 (岩手日報社)
川端 章子 (岩手日報社)
小野寺卓朗 (岩手日報社)
下屋敷智秀 (岩手日報社)

- A-3-4 なぜ鵜住居防災センターで多くの津波犠牲者を出したか～調査委の中間報告 …………… 226
 齋藤 徳美（釜石市鵜住居地区防災センターにおける東日本大震災津波被災調査委員会（放送大学岩手学習センター））
 滝上 明（震災復興をめざす岩手はまゆり法律事務所）
 松岡 勝実（岩手大学人文社会科学部）
 李 桂香（花北ひまわり基金法律事務所）
 萩尾 信也（毎日新聞東京社会部）
 三浦 芳男（鵜住居地区防災センターに関する被災者遺族の連絡会）
 山崎 義勝（釜石市危機管理監）

1日目午後②

A 4 津波（4）（座長 中森広道） スカイホールA 1日目 14:30～15:30

- A-4-1 南海トラフ巨大地震後における電力需給ギャップの推計 …………… 232
 寅屋敷哲也（関西大学大学院社会安全研究科）
 河田 恵昭（関西大学社会安全学部）
- A-4-2 東北地方太平洋沖地震前後における非被災住民の防災意識と対策 …………… 236
 秦 康範（山梨大学地域防災・マネジメント研究センター）
 太田 晃史（山梨大学）
- A-4-3 津波記念碑の教訓は復興に生かされているか 岩手県大槌町の復興計画と巨大防潮堤をめぐって …………… 240
 天野 教義（TBS テレビ）

1日目午後②

A 5 福島原発事故（座長 加村邦茂） スカイホールA 1日目 15:40～16:40

- A-5-1 東京電力福島第一原子力発電所事故における避難行動と安全確保行動 …………… 244
 関谷 直也（東洋大学社会学部）
- A-5-2 福島県浪江町避難町民における生活情報の受信に関する調査報告 …………… 246
 斎藤 隆一（KDDI 総研）
 関谷 直也（東洋大学）
 橋爪 絢子（首都大学東京）
 森口 泰行（KDDI 総研）
 宮脇 景子（KDDI 総研）
- A-5-3 【東日本大震災】福島第一原発事故広域避難者アンケート調査（新潟）から …………… 250
 天野 篤（アジア航測）
 藤吉洋一郎（日本災害情報学会デジタル放送研究会代表）
 中村 功（東洋大学）
 東方 幸雄（TOSYS）
 山崎 智彦（NHK 大阪放送局）

2日目午前①

- A 6 緊急地震速報（座長 廣井悠） スカイホールA 2日目 9:30～10:30
- A-6-1 「緊急地震速報」の積極的利用者とその意識 - アンケート調査からの考察 - …… 256
中森 広道（日本大学文理学部社会学科）
- A-6-2 緊急地震速報に対する住民意識の経年変化に関する調査研究
—全国定期的調査（2009-2012）に基づいて— …… 260
大原 美保（東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター）
田中 淳（東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター）
- A-6-3 緊急地震速報はどのように放送すべきか（2）—構内放送の開始条件はどうあるべきか— …… 264
鷹野 澄（東京大学情報学環総合防災情報研究センター）
鶴岡 弘（東京大学地震研究所地震火山情報センター）
石黒 佳彦（ソフトテックス）

2日目午前②

- A 7 地震（座長 大原美保） スカイホールA 2日目 10:40～11:40
- A-7-1 首都直下地震から生き残ることができるだろうか？
—オリンピック見物の外国人観光客を安全に！— …… 270
伯野 元彦（東京大学名誉教授）
- A-7-2 神奈川県藤沢市の関東大震災を歩く—慰霊碑・記念碑・遺構が語る災害情報— …… 272
武村 雅之（名古屋大学減災連携研究センター）
- A-7-3 住宅用火災警報器 10年問題とその対応策 …… 274
廣井 悠（名古屋大学減災連携研究センター）
山田 常圭（総務省消防庁消防研究センター）
吉永 潤二（東京大学生産技術研究所）
万本 敦（ホーチキ株式会社開発研究所）

B会場：スカイホールB

1日目午前①

B 1 防災教育（1）（座長 定池祐季）

スカイホールB 1日目 10:00～11:00

- B-1-1 巨大災害のリスク・コミュニケーション 災害情報の新しいかたち …………… 280
矢守 克也（京都大学防災研究所）
- B-1-2 負担が災害対策を促進する 個人による災害準備へのイニシエーション研究の応用 …… 282
中谷内一也（同志社大学心理学部）
- B-1-3 知識構成過程への介入からみた防災教育の方向 …………… 286
田中 淳（東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター）
地引 泰人（東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター）
黄 欣悦（東京大学大学院学際情報学府博士課程）
山内 祐平（東京大学大学院情報学環）

1日目午前②

B 2 防災教育（2）（座長 矢守克也）

スカイホールB 1日目 11:10～12:10

- B-2-1 北海道えりも町における津波防災教育の試み …………… 292
定池 祐季（北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター）
谷岡勇市郎（北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター）
- B-2-2 学校と地域の協働による学校防災体制づくりの手法開発
茨城県つくば市における実践事例 …………… 296
李 泰榮（防災科学技術研究所）
田口 仁（防災科学技術研究所）
臼田裕一郎（防災科学技術研究所）
半田 信之（防災科学技術研究所）
長坂 俊成（立教大学）
- B-2-3 洪水ハザードマップにおける行動指南表現に関する検討 …………… 300
北川 悠一（関西大学大学院総合情報学研究科）
内藤 好敬（関西大学総合情報学部）
田中 孝治（北陸先端科学技術大学院大学サービスサイエンス研究センター）
堀 雅洋（関西大学総合情報学部）

1日目午後①

B3 風水害(1)(座長 中谷剛)

スカイホールB 1日目 13:00 ~ 14:20

- B-3-1 大雨特別警報と人的被害に関する一考察 306
向井 利明 (気象庁名古屋地方気象台)
市川 信介 (気象庁名古屋地方気象台)
五十嵐洋輔 (気象庁予報部予報課気象防災推進室)
- B-3-2 平成24年九州北部豪雨における情報伝達と避難行動
自治体・消防団・自治会・住民への詳細なヒアリング調査 310
磯 敦雄 (防災科学技術研究所)
中谷 剛 (防災科学技術研究所)
三隅 良平 (防災科学技術研究所)
高橋 尚也 (防災科学技術研究所)
佐藤 高広 (東京消防庁)
- B-3-3 災害情動的視点から見た2013年7月山口・島根豪雨災害および2013年8月秋田・岩手
豪雨災害の特徴 314
牛山 素行 (静岡大学防災総合センター)
- B-3-4 シナリオ提示型住民意向調査に基づく避難促進のための広報戦略に関する研究 318
児玉 真 (IDA社会技術研究所)
片田 敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)
金井 昌信 (群馬大学広域首都圏防災研究センター)
波多野真樹 (国土交通省荒川下流河川事務所)

1日目午後②

B4 風水害(2)(座長 牛山素行)

スカイホールB 1日目 14:30 ~ 15:30

- B-4-1 スコアの正しい認識に基づいた防災気象情報の利用
—予測検証の具体例を考察する— 324
西垣 語人 (日本橋学館大学総合経営学科)
- B-4-2 市民協働による雨水グリッドの開発
市民ダムを目指して 328
森山 聡之 (福岡工業大学社会環境学部社会環境学科)
和泉 信生 (崇城大学情報学部情報学科)
森下 功啓 (熊本大学大学院情報電気工学専攻)
西山 浩司 (九州大学大学院工学研究院環境社会部門)
武蔵 泰雄 (熊本大学総合情報基盤センター)
島谷 幸宏 (九州大学大学院工学研究院環境社会部門)
山下 三平 (九州産業大学工学部都市基盤デザイン工学科)
渡辺 亮一 (福岡大学工学部社会デザイン学科)
伊豫岡浩樹 (福岡大学工学部社会デザイン学科)
角銅久美子 (福岡県建築士会)
山下 輝和 (南畑ダム貯水する会)
河喜多 勝 (日本アマチュア無線連盟九州本部)

- B-4-3 気象情報の共同構築に向けて～地域気象情報の取組を通じて～ 332
 竹之内健介（京都大学情報学研究科）
 河田 慈人（京都大学情報学研究科）
 中西 千尋（京都大学情報学研究科）
 矢守 克也（京都大学防災研究所）

1日目午後③

B 5 風水害（3）（座長 森山聡之） スカイホールB 1日目 15:40～16:40

- B-5-1 豪雨時の行政機関への電話通報を基にした災害危険度の推定 338
 塩崎 竜哉（多治見市役所）
 牛山 素行（静岡大学防災総合センター）

- B-5-2 局所的大雨に対する江戸川区の取り組み
 －極端気象に強い都市創り（TOMACS）の試み－ 342

中谷 剛（防災科学技術研究所）
 三隅 良平（防災科学技術研究所）
 磯 敦雄（防災科学技術研究所）
 高橋 尚也（防災科学技術研究所）
 高井 聖（東京都江戸川区土木部）
 立原 直正（東京都江戸川区土木部）
 長谷川浩一（東京都江戸川区土木部）
 板橋 亮太（東京都江戸川区土木部）
 中村 功（東洋大学）
 土屋 修一（国土交通省国土技術政策総合研究所）

- B-5-3 水害時の住民向け防災広報に関するアンケート調査 346
 河関 大祐（消防研究センター）
 高梨 健一（消防研究センター）
 遠藤 真（消防研究センター）
 座間 信作（横浜国立大学）

2日目午前①

B 6 風水害（4）（座長 宇田川真之） スカイホールB 2日目 9:30～10:30

- B-6-1 頻発する気象災害に対して民間気象会社が担うべき役割と次世代防災気象情報サービスの
 在り方 352
 越智 正昭（ハレックス）
 須東 博樹（ハレックス）
 北村 和彦（ハレックス）

- B-6-2 「自治体ツイッター」が伝えた豪雨・竜巻
 －自治体の“つぶやき”から災害情報伝達手段としての適性を探る 3－ 356
 福島 隆史（TBSテレビ報道局）

B-6-3	東日本大震災における Twitter 上での災害関連情報の拡散分析	360
	加藤 翔子 (静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科)	
	斉藤 和巳 (静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科)	
	湯瀬 裕昭 (静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科)	
	大久保誠也 (静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科)	
	武藤 伸明 (静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科)	
	池田 哲夫 (静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科)	

2日目午前②

B 7	防災対策 (座長 福島隆史)	スカイホールB	2日目 10:40 ~ 11:40
B-7-1	福祉事業者と連携した災害時要援護者支援方策の考察	364	
	鍵屋 一 (板橋区議会事務局)		
B-7-2	安否確認の備えに関する現状と課題	368	
	篠崎 俊哉 (NTTドコモモバイル社会研究所)		
	遊橋 裕泰 (NTTドコモモバイル社会研究所)		
B-7-3	神戸市受援計画策定の経緯と課題	372	
	桜井 誠一 (神戸市役所)		